

# 地域とともに成長

中里高校創立40周年記念式典

中里高等学校(校長・笹森昭好)が、11月6日(日)、「夢・信頼・尊敬」これまでに感謝を込めて「をスローガンに、創立40周年記念式典を行いました。」

式典には、全校生徒と教職員、関係者ら約200人が出席し節目を祝いました。

式典では、笹森校長が「地域に根ざした学校として、地元とともにあゆむ中里高校として努力を続けて行く」と式辞を述べました。

小野町長は「中里高校は、全校一斉の奉仕活動やまつりへの参加など多岐にわたり、地域とともに成長する学校。社会との関わりを深め、たくましい大人になるような教育方針に大きな期待をしています」と述べました。

生徒を代表して生徒会長の秋田瞳真(3年生)さんが「これまで先輩方が築いてきた伝統や地域の人々からの信頼を受け継ぎ、地域の活動に積極的に関わっていきたい」と抱負を述べました。



生徒会長・秋田瞳真さん



期待を込め挨拶する小野町長

## 今年もみんなでかたるべし

小泊・中里地域でかたるべし開催

中泊町のこれからについて考えようと、地域包括支援センターが「第3回みんなで『かたるべし』中泊」を開催しました。

11月14日(月)に中央公民館で、21日(月)に日本海漁火センターで合わせて約50人が参加しました。

中里地域には町と提携している明の星短期大学から3人の生徒が参加しました。



中里会場



小泊会場

参加者らは、6人程度のグループをつくり、「多世代交流について」「冬期間の暮らしについて」のどちらかのテーマを話し合い、それらをまとめて発表しました。

発表の中には、冬でも外に出て活動するきっかけづくりや多世代で協力してお金を稼ぐといった案がありました。参加者らは「いろんな意見を聞くことができた。機会があればまた参加したい」と話していました。

# 中里高校SBP活動日誌

11月20日(日)、鯉ヶ沢町の中央公民館で鯉ヶ沢高校、木造高校深浦校舎、中里高校のSBPメンバーが集まり会議を行いました。この日は、高校生レストランの仕掛け人である岸川政之先生も出席し、様々なアドバイスをいただきました。

各SBPで作ったセレクトギフトボックスを紹介することになり、みんなで相談しながら話すことを決めました。打合せ不足や緊張があり、



納得のいく説明はできませんでしたが、宝探しツアーで聞いた生産者の話を盛り込むことができたのはよかったです。

完成した箱を持ちながら説明することで、改めて実感が湧きました。自分たちが選んだ商品の魅力をより伝えられるように努力を続けていきたいと思いました。



## いつもお仕事ご苦労様です！

こども園児らが職場慰問

### ■中里こども園

中里こども園年長組が11月11日(金)、役場を訪問し、歌、演奏、手作りカレンダー、おもちゃをプレゼントしました。園児らは「お仕事ご苦労様です。がんばってください」と職員にエールを送りました。飯塚総務課長は「みなさんから元気をいっぱいもらいました。小学校にいつてもがんばってください」と激励の言葉をくれました。

### ■富野こども園・薄市こども園

富野こども園と薄市こども園の年長組が11月17日(木)に役場を訪問し、歌や演奏をプレゼントしました。「いつもお仕事ご苦労様です。ありがとうございます」と元気よく話すと、総務課長は「元気がでる歌や演奏をどうもありがとうございます。風邪をひかずにがんばってください」とお礼を述べました。



薄市こども園



富野こども園



中里こども園